

■北沢楽天 漫画家。政治風俗を風刺して一世を風靡、雑誌『東京パック』を発刊して後進育成し、漫画隆盛の基礎。

きたざわらくてん

三つの反乱・1876＝

埼玉県大宮で、江戸時代初期から大宮の開墾に尽くし、代々紀州徳川家の鷹場本陣御鳥見役を世襲した家柄の四男に生まれる。

父の内務省勤務に従い、東京の神田錦町に移住、

明治14年政変1881＝5歳：

岩倉具視没・1883＝7歳：錦華小学校に入学、成績抜群で、\_とくに絵画に才能を発揮、

内閣発足・・・1885＝9歳：

初の対等条約1888＝12歳：卒業後、麹町の\_〔絵画研究所大幸館〕で洋画を研究、

帝国憲法発布1889＝13歳：

帝国議会始・1890＝14歳：\_さらに日本画を修業するため、親元を離れて、横須賀の日本画家井上春瑞に師事、

日清戦争始・1894＝18歳：

日清戦争終・1895＝19歳：\_横浜で週刊英字新聞を発行していたボックス=オブ=キュリオス社に入社、絵画記者としてデビューするとともに、イギリスの漫画家フランク=ナンケベルに会って師事、漫画を描くようになる、

\_その才能を時事新報社を経営していた福沢諭吉に見出され、

Bushidou・・・1899＝23歳：\*招かれて入社、薩長藩閥政府を批判した政治漫画と風俗漫画でたちまち看板漫画家となり、

教科書疑獄・1902＝26歳：\_楽天主筆の“時事漫画”という特別欄が設けられる。紙面編集のためアメリカの新聞などを研究、

日比谷公園・1903＝27歳：

\_四コマ漫画を開発、「田吾作と李兵衛」やキャラクターグッズ登場第一号となった「茶目と凸坊」や「心のルンペン」など連載の傑作を描いて、“楽天漫画”として知られ、

日露戦争終・1905＝29歳：結婚後、\*わが国最初の色刷漫画雑誌『東京パック』を創刊、

“米国の野望”“舌長の外科手術”“一撃微塵”“たてくう虫もさまざま”“三人上戸”“蒼生をいかんせん”“官業の民業圧迫”(鉄道国有化に)“ぼっちゃんの積みもの”“政海の産物”“新聞記者”など、日本の政治や風俗は勿論、列強をも諷刺して物議を醸すとともに、多くの門下生を輩出して漫画界の大御所となったが、

韓国併合・・・1910＝34歳：\_〈大逆事件〉が起こって発禁が続くと、トーンダウンするようになってパワーが落ち、

明治天皇没・1912＝36歳：\_社主と仲違いして『東京パック』を辞めるが、直ちに『楽天社』を設立して、『東京パック』そっくりの風刺的な『楽天パック』とともに、婦人子供向けの『家庭パック』を創刊、

第一次大戦始1914＝38歳：\_『子供之友』を創刊、豊太閤幼児譚などを連載するなど、以後は、温和な感じの仕事をつづけ、

本格政党内閣1918＝42歳：\_楽天を中心に『漫画好楽会』が結成される。

原敬首相暗殺1921＝45歳：\_色刷4ページ建ての『時事新報日曜版漫画付録・時事漫画』が創刊されて過去の活動が結実、

水平社結成・1922＝46歳：時局漫画“電写鏡”(写真電送成功のニュースに)。時局漫画“火星地球人を笑う”。

関東大震災・1923＝47歳：時局漫画“婦人参政権論者”。

護憲三派圧勝1924＝48歳：奥羽地方・満州を訪ね、『時事新報』に漫画紀行を連載、

治安維持法・1925＝49歳：時局漫画“モダンガール”。東京・大阪で『時事漫画原画展』が開催される。

金融恐慌・・・1927＝51歳：北海道・樺太を訪問後、\_〈“天皇の絵”事件〉(頭を下げていれば描けないはずと右翼が攻撃)が起こる。

世界恐慌・・・1929＝53歳：妻を伴い、北アフリカを経て、\_欧米を漫遊、フランス政府から勲章を贈られ、

海軍軍縮条約1930＝54歳：\_帰国、見聞を漫画集『洋土土産』にまとめる。「楽天全集」(7巻)刊行。時局漫画“だんまり号”(弾圧批判)。

満州事変・・・1931＝55歳：時局漫画“人身売買”。

五一五事件・1932＝56歳：時局漫画“婦人用煙草”。\*『時事新報社』を退社し、『楽天漫画スタジオ』を開設。

国際連盟脱退1933＝57歳：\_自宅に『絵画研究所』を新築、

帝人疑獄事件1934＝58歳：\_楽天門下生らによる『三光漫画スタジオ』が誕生、

以後、弟子たちの育成を兼ねて、ともに取組んで行くが、

日中戦争始・1937＝61歳：時局漫画“軍備拡張競争”。

第二次大戦始1939＝63歳：

日米開戦・・・1941＝65歳：

・・・・・・1942＝66歳：\*『日本漫画奉公会』が結成され、その会長に就任することになって、役割を終え、

年金+総武装 1944＝68歳：宮城県遠田郡田尻に疎開、

敗戦・・・・・・1945＝69歳：\_敗戦後は故郷の大宮市に住み、

極東裁判決・1948＝72歳：大宮市に『楽天居』を構え、\_以後、日本画を描いて自適の生活を送るうち、

独立回復・・・1951＝75歳：

55年体制始・1955＝79歳：脳溢血のため自宅で\_没した。

楽天旧居跡は大宮漫画会館となり、日本の漫画史に関するさまざまな資料を公開している。

大宮市図録「北沢楽天」、「この人どんな人」、インターネット、